

イケないと云ふ例證を擧げて、ターナーを九天の高きに揚げて、其時分得意であつた先生方を奈落の底まで突落した、其時世論の沸騰は、恐らく東京市の選舉騒ぎ位では無かつたらうと思ふ、餘程騒ぎが酷くて、ラスキンは八方から敵を受けた、ラスキンは議論なら負けない、自分一人で孤軍奮闘、大勢の敵を引受けて花々しい論戦をやつた、所がオツクスフォルドには餘程の曲者くせものが居る、二十五歳の名も無い若い者とは、誰も思はなかつたが、それと聞いて世間で驚いた、それでラスキンの名が高くなつた。(つゞく)

水彩畫の繪具 (その四)

日本に一番餘計に來てゐるのは佛のブランシ會社の製品で菱形にBの字はその商標である、美術家用の分も前二記會社よりもよほど品質が下るやうに思はれる、そして色もよくないのがある、ヴァリミリオンは黄を甚しく含んでゐるカドミウムオレンヂなど發色がよくない。學生用のチューブは近來甚だ粗惡になつて評判がわるい、是は全會社の罪でなく、日本の文房商の賣價競争の結果日本製品を舶來と稱して混ぜて賣るためだともいふ、それかあらぬか横濱へは空のチューブが澤山輸入されるとの話をある日本製と名乗を上げたチューブ入繪具がない處を見ると、是に横文字のペーパーを貼つて舶來と號して賣つてゐるのかも知れぬ。

箱入繪具の下等品、即ち貳圓以下の品は多く此會社の分が何處の店にもある、薄いブリキの皿に詰められた十幾種の繪具の中で、使用に耐えぬのはガンボーヂで、元來尤も透明たるべきこの色が、箱入の分は半透明若くは不透明のイヤな色調を呈してゐる、又時としてはカーマイン、クリムソン、レーキの類に殆ど黒色に近いのがある、そして日本の自然を描くに必要なインヂゴ、ゴなどが入つてゐなくて不用の繪具が澤山詰められてある、それ等はよろしく取捨すべきである。

ローニー會社の分には、學生用のチューブが多く見られる、佛國製と別段異りはないやうである、レモンエローもカドミウムエローと同色などは殆ど滑稽に近い。